

非プリン型選択的キサンチンオキシダーゼ阻害剤 — 高尿酸血症治療剤 — 薬価基準未収載

# ウリアデック<sup>®</sup>錠

URIADEC<sup>®</sup> 20・40・60

(トピロキソスタット錠)

● 処方せん医薬品：注意—医師等の処方せんにより使用すること

## 〈新製品〉製造販売承認取得のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、弊社は非プリン型選択的キサンチンオキシダーゼ阻害剤—高尿酸血症治療剤—「ウリアデック<sup>®</sup>錠20mg、40mg、60mg」（一般名：トピロキソスタット）の製造販売承認を下記の内容にて取得致しましたので、謹んでご案内申し上げます。

「ウリアデック<sup>®</sup>錠20mg、40mg、60mg」は、キサンチン酸化還元酵素を選択的かつ可逆的に阻害し、尿酸生成を抑制することで血清尿酸値を低下させます。

「ウリアデック (URIADEC)」という名称は、尿酸(uric acid)を減らす(decrease)という願いを込めて命名致しました。

新製品の詳細につきましては、改めてご案内申し上げます。一人でも多くの痛風・高尿酸血症の患者さまのお役に立てる薬剤として大きく育てて参る所存でございます。今後とも一層のご指導ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

平成25年6月吉日

株式会社 三和化学研究所

記

### ■ 承認概要

- 【販売名】 ウリアデック<sup>®</sup>錠 20mg、40mg、60mg
- 【一般名】 トピロキソスタット
- 【効能・効果】 痛風、高尿酸血症
- 【用法・用量】 通常、成人にはトピロキソスタットとして1回 20mgより開始し、1日2回朝夕に経口投与する。その後は血中尿酸値を確認しながら必要に応じて徐々に増量する。維持量は通常1回 60mgを1日2回とし、患者の状態に応じて適宜増減するが、最大投与量は1回 80mgを1日2回とする。
- 【包装】 ウリアデック<sup>®</sup>錠 20mg：100錠 (PTP10錠×10)、500錠 (PTP10錠×50)  
ウリアデック<sup>®</sup>錠 40mg：100錠 (PTP10錠×10)、500錠 (PTP10錠×50、バラ)  
ウリアデック<sup>®</sup>錠 60mg：100錠 (PTP10錠×10)

### ■ 今後のスケジュール

- 【薬価基準収載】 2013年8月(予定)